

どんぐり村の こみ・すく通信

令和5年10月10日発行 令和5年度 第14号

更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員会)

みんなの学校応援団の活動を紹介(その9) 日本の伝統文化「茶道」体験を小小連携で 村茶道サークルの指導のもと

9月12日、更別小学校・上更別小学校5年生が改善センターで「茶道」を体験しました。2つのグループに別れ、「茶道の体験」と「茶道の歴史と所作」を交互に学び、意欲的に取り組みました。

のし意茶
伝た識と
文。し和
化。な菓
。これが
。が子
。を
。日味
。本を
。古所
。い作
。来た
。まを
。お



平安時代に唐(中国)から伝わったお茶の歴史、種類、掛け花(秋の七草)、掛け軸などについて学びました。中秋の名月のことでも話題に。

JAさらべつ訪問 農業の規模の大きさにびっくり

9月8日、更別小学校3年生が社会科で、JAさらべつのご協力をいただき、農協倉庫の見学等を行いました。

講師は農産部長の鈴木さん。ジャガイモ、キャベツ、豆、小麦の倉庫とタマネギの収納場所に連れていってもらい、それぞれの説明をしていただきました。

子どもたちは普段見たことのない倉庫の大

イモが入った箱をロボットアームで運ぶ



きさや機械化されている状況、また、そこに収納されている作物の量に驚いていました。更別村の農業規模の大きさを実感しました。

おじいちゃん、おばあちゃんと交流

9月28日、上更別小学校の全校生徒と祖父母が交流会を開催しました。3、4年生が中心になって企画。子どもたちから学校行事などの学校紹介をし、その後上更小の児童、祖父母合わせて8チームに分かれ、2チームずつ対抗でモルックの競技に取り組みました。

おじいちゃんおばあちゃん、子どもたち、みんな笑顔でした。

子どもたちと一緒に遊ぶことができて、楽しかった。



「ふるさと更別の小麦」栄養教諭から学ぶ

更別中央中1年生は、総合的な学習の時間で「小麦」をテーマに学んでいます。9月21日、一戸栄養教諭から小麦の種類や用途、栄養、地産地消等について学びました。

また、当たり前前に食べている更別村の特産物は「とてつもなくおいしい」ということを教えてくださいました。



朝ご飯の大切さについてもお話がある

園児に寄り添う姿が随所に

9月20日、更別中央中学校3年生が家庭科でどんぐり保育園を訪れ、保育体験をしました。幼児との触れ合いをとおして幼児の特性を知ることが目的です。

園児はとてもうれしそうにし、中学生も最高の笑顔で園児に接していました。



一緒にどろ遊び



散歩で交流組 園児に「バイバイ」